

番号	氏名	抱負
041	上田 伸一	現在は中部支部石川県理事として末端ながら技術学会の運営に協力させて頂いております。また、支部の放射線治療研究会関連の代表世話人としても活動いたしております。今後も現在以上に会員の皆様への有益な情報提供や非会員の入会促進のために頑張って会務を遂行していきます。
042	上野 登喜生	日本放射線技術学会からは、今までに多くの学術に関する貴重な情報を戴いて参りました。今後は会務運営に携わることで少しでも後進の底上げに協力させて頂ければと考えます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
043	内田 幸司	本学会にも国際化の波が押し寄せ、都市部を中心に数多くの講習会などが催されています。しかし地方では、その恩恵にあずかることは極めて困難です。私は、本会の編集委員会やプログラム委員会に加えて県技師会の企画委員も担当しており、そのことを痛感しています。今後更に魅力のある学会にするためには地方や次世代の会員の声にも耳を傾ける必要があると思います。その代弁者の一人として学会の発展・運営に尽力します。
044	江口 陽一	先輩たちの築いてきた本学会の良さを維持し、さらなる発展に努めたいと考えています。
045	江島 光弘	現在担務させて頂いております学会事業評価委員会をつうじて、日本放射線技術学会のより良い組織作りや事業運営に貢献出来ますよう、微力ながら力を尽くしたいと思います。
046	笈田 将皇	本学会に所属し、北海道支部および中国・四国支部にて支部運営および学術教育活動を実践して参りました。この度、評議員として立候補させて頂くにあたり、大学教員として担うべき次世代の若手教育および学術研究の更なる発展に向けて本学会と共に歩みたいと考えています。また、評議員として本会本部と密接に関わることにより、円滑に部会運営を行うべく支部および専門部会との橋渡しの役割を担いたいと存じます。
047	大河原 伸弘	日本放射線技術学会ならびに部会発展のために、微力ながら協力したいと考えております。よろしく願いいたします。
048	大園 健一	日本放射線技術学会が公益社団法人となり数年立つ。公益社団法人として運営上、我々は、学術及び科学技術の振興、公衆衛生の向上を目的に活動していく必要がある。そして、社会に貢献し、社会の評価を受けなければならない。会員全てが最新の情報を得て、研究調査し、情報を発信できるような学会にしたい。そして会員でない方も興味を持ち、会員として参加したいと思うような学会を運営したい。
049	太田 丞二	魅力ある学会づくりに尽力したいと思います。
050	太田 誠一	関西にて放射線治療研究会の代表をつとめております。地域での活動や研究会を通じて皆さんから頂いたご意見を中央に反映することは研究会に課せられた重要な役割であると考えております。また、平成25-28年度代議員、平成25・26年度は教育委員会委員(放射線治療)、今年度からは医療情報部会リスクマネジメント班員を務めさせて頂き、微力ながら学会活動に貢献させて頂いております。よろしく願いいたします。